

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月21日			
平成15年度	事業コード	13120	電話	042-769-9227
担当部課名	保健福祉部	子育て支援	課	児童育成班
事務事業名	民間児童クラブ運営費補助金			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます。	事業開始年度
基本施策名	第1節	子育て環境づくりの推進	63以前年度
施策名	第2施策	子育て支援の充実	

## 2 実施根拠及び関連法令等

相模原市民間児童クラブ運営費等補助金交付要綱

## 3 事務の区分

自治事務

## 4 経費の区分

その他の経費

## 5 事務事業の分類

市単独事業

## 6 受益者負担

なし

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか		(2)対象(誰、何)
民間で児童クラブを設置し運営している団体に対し、その経費を一部補助することにより、公立児童クラブとの役割分担を踏まえつつ、地域における放課後児童の健全育成を図ることを目的とする。		保護者等による運営委員会形式の民間児童クラブ
		対象数 9
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容		
運営費、指導員処遇費(人件費)、施設費(家賃)からなる積算を基に、補助金の交付を行った。 ・補助対象児童クラブ数 9クラブ ・児童数 330名 ・補助金額 30723千円		
(4)個別計画の概要		概要
計画名	相模原市児童厚生施設整備計画	保護者等が自主的に実施する民間児童クラブについては、事業の公益性(児童の健全育成や子育て支援の役割)の観点から運営に対する支援の充実に努める。
計画年次	年度～年度	

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標	児童クラブ利用者数	民間児童クラブ該当小学校区の民間・公立の児童クラブ利用者数合計	保護者の児童クラブのニーズにどれだけ応えられているか。	489	577	622	882	962
				9	9	9	9	9
活動指標	補助対象民間児童クラブ数	補助対象となる民間児童クラブ数	民間児童クラブの育成がどれだけ図られたか。	9	9	9	9	9

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
	人員・時間数	1人・14日	1人・14日	1人・14日	1人・14日	1人・14日
	人件費	466	466	466	466	466
	その他経費					
	合計	25,228	28,215	31,189	30,778	30,778
	特定財源	0	0	0	0	0
	対象数	9	9	9	9	9
	対象の単位あたり経費	2,803.1	3,135.0	3,465.4	3,419.8	3,419.8

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	待機児童の解消の面では一定の役割を果たしてきている。一方、設置主体が市ではないため設置される地域の誘導が難しい。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	児童クラブの需要は年々高まってきており、待機児童解消に向けて引き続き有効な方策である。
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	公立児童クラブに対し、民間児童クラブの一部は柔軟な運営が図られており、保護者の多様な児童クラブニーズに応えている。
(4)効率性 評価 B ▼	A:優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	民間・公立が同一小学校区に並立し需要を賄っている地域がある一方で、公立だけでは賄いきれず民間児童クラブがないため待機児童が発生している地域もある。
(5)公平性 評価 B ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	待機児童の解消に繋がっていない地域がある。又、民間児童クラブ利用者の料金は公立に比較し高くなっており、減免制度もない。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: 公立児童クラブ整備後も、一部地域では待機児童が発生しており、民間との一層の連携を図ることにより格差の解消が期待できる。	手段	基本的には、公立・民間の共存を図るが、公立の新設により民間の需要がなくなりつつある地域では、量的見地からは削減が可能となる。(削減額は1クラブ分)。
		削減額	2,200 千円

11 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較 未調査
	今後の進め方	
<input type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 公立児童クラブの整備が進む中、民間児童クラブの補助のあり方について再検討し、目的を明確にすることにより、効率的・効果的な補助制度の構築を図る必要がある。
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

民間への支援のあり方につき、基本的な方針を明確にしていくこと
--------------------------------